



## プラズマクラスター イオン発生機

衛生的な空気で業務をサポート。  
高さ調節機能を搭載し快適性をアップ。

食品加工  
工場に

老人保健  
施設に

オフィスや  
会議室に

●風が直接当たることによる吹かれ感を低減



約27cm

●機器と床の隙間の清掃性が向上



IG-501YA



高濃度  
プラズマクラスター 25000

当技術マークの数字は、この商品を脚を伸ばさない状態で適用空間の壁際に置いて、風量「強」運転時に部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した、空中に吹き出される1cm<sup>3</sup>当たりのイオン個数の目安です。



IG-251YA

### 安全性

### 自然界と同じイオンで空気を浄化

#### 効果メカニズムの解明

プラズマクラスターは効果だけでなく、そのメカニズムまで第三者機関で解明しています。  
【解明しているメカニズム】  
●ウイルス・カビ菌・菌の作用抑制 ●ダニのふん・死がいのアレル物質の作用抑制

#### 安全性の確認

GLP\* (優良試験所基準) に適合した試験施設で、信頼性の高い安全性のデータを取得。ケタ違いのイオン濃度下で皮膚、眼、遺伝子、身体・器官に対し、影響がないことを確認しています。

### 効果・効能

### 空気の汚れをプラズマクラスターで浄化

●約5~10畳相当の試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生機器を用いた実証結果です。イオン濃度が同等であれば同様の効果を得られると考えられます。  
●プラズマクラスターの効果は、使用場所の状況(温度・湿度、広さ、形状、エアコン・換気などの使用の有無、商品の設置場所など)や商品特性、使いかた(イオンの吹き出し方向・運転モード・運転時間など)によって異なります。

#### 空気浄化

##### 浮遊カビ菌を 除菌

約31m<sup>3</sup>(約8畳相当)の試験空間での約83分後の効果です。\*

##### 浮遊菌の 作用を抑える

約31m<sup>3</sup>(約8畳相当)の密閉した試験空間での約14分後の効果です。\*

##### 付着カビ菌の 増殖を抑える

約20m<sup>3</sup>(約5畳相当)の試験空間での3日後(1日24時間)の効果です。\*

##### ダニのふん・死がいの 浮遊アレル物質の 増加を抑える

約8畳の居住空間での4週間後(1日24時間)の効果です。

##### 浮遊ウイルスの 作用を抑える

約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の密閉した試験空間での約66分後の効果です。\*

##### 付着ウイルスの 作用を抑える

約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の密閉した試験空間での約10時間後の効果です。\*

#### 脱臭

##### 部屋干し衣類の生乾き臭の元となる 浮遊ニオイ原因菌の 作用を抑える

約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の密閉した試験空間での約180分後の効果です。\*

##### タバコの付着臭を 分解・除去

約41m<sup>3</sup>(約10畳相当)の試験空間での約55分後の効果です。\*ニオイの種類・強さ・対象物の素材などによって、ニオイ除去効果は異なります。

#### 除電(静電気除去)

##### 静電気を抑え、ホコリ などの付着を抑える

ハウスダストや花粉がカーテンやソファなどへ付着するのを抑えます。約41m<sup>3</sup>(約10畳相当)の試験空間での約2.5分後の効果です。

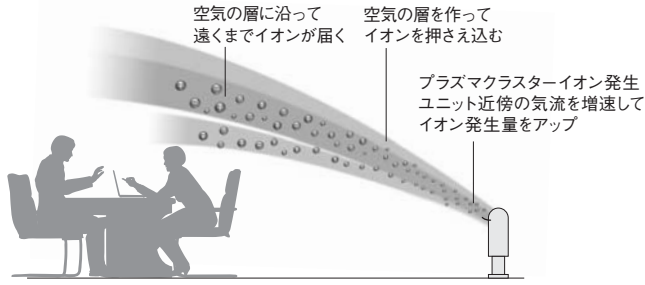
\*実使用空間での実証結果ではありません。

●詳細については裏面をご確認ください。\*GLP(優良試験所基準)とは、化学物質等の安全性評価試験の信頼性を確保するため、試験施設および、試験操作の手順書などについて定められた基準です。

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置・別売部品・付帯工事、使用済み商品の引き取りなどの費用は含まれておりません。

## 広いスペースに効率的に高濃度イオンを放出

最上段のルーバーから吹き出す風で空気の層を作ってイオンを押し込み、速くまで高濃度プラズマクラスターイオンを届かせることができます。



## 高さを2段階調節でき快適性と利便性をアップ

直接風が当たる場合など、脚を伸ばせば約27cm高くでき快適性をアップできます。同梱の外付ルーバーを使えば、風による吹かれ感を、さらに抑えることができます。また、機器の下の掃除もしやすくなりました。



IG-501YA用外付ルーバー

### 仕様

形名	IG-501YA			IG-251YA		
希望小売価格	180,000円+税			120,000円+税		
適用床面積の目安※1	約50㎡(約30畳)			約25㎡(約15畳)		
運転モード	プラズマクラスターイオン 風量[強]	プラズマクラスターイオン 風量[中]	プラズマクラスターイオン 風量[弱]	プラズマクラスターイオン 風量[強]	プラズマクラスターイオン 風量[中]	プラズマクラスターイオン 風量[弱]
イオン濃度(個/cm <sup>3</sup> )※2	約25,000	約12,000	約7,000	約25,000	約12,000	約7,000
風量(m <sup>3</sup> /分)	14.1	11.0	8.2	7.7	6.4	4.7
消費電力(W)	36	19	10.5	19	12.5	7
1時間当りの電気代(円)※3	約0.97	約0.51	約0.28	約0.51	約0.34	約0.19
運転音(dB)※4	49	42	34	47	42	34
外形寸法(mm)※5	本体:幅1006 奥行300 高さ527(脚伸長時797)			本体:幅660 奥行300 高さ527(脚伸長時797)		
質量(kg)	約17			約13		
電源コード(m)	約1.9(キャプタイマー電源コード)					
付属品	外付ルーバー(IG-501YA用もしくはIG-251YA用のいずれか一組)同梱、六角レンチ、ネジカバー、転倒防止キット(一組)					

※1 この商品を壁際に置いて、脚を伸ばさない状態で風量[強]運転時に部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で、空中に吹き出されるイオン個数が、約25,000個/cm<sup>3</sup>測定できる部屋の広さの目安です。※2 プラズマクラスターイオン発生機を壁際に置いて、脚を伸ばさない状態でそれぞれの風量での運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出されるイオン個数の目安です。※3 新電力料金目安単価27円/kWh(税込)で算出。※4 本体より1.0mの位置における測定値です。運転音は実際の置き付け状態で測定すると、周囲の環境によっては、表示値より大きくなることがあります。※5 ゴム足の高さ10mmを除く。●イオン個数は、お部屋の状況や使い方によって異なります。

### プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換について

●この商品は、安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために定期的にプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換が必要です。●総運転時間 約17,500時間(1日24時間連続して運転した場合、約2年)経過すると、本体正面のランプが点滅し交換時期をお知らせします。約19,000時間(約2年2ヶ月)経過すると運転が停止します。●使用環境や使用場所(食用油など油成分が浮遊している場所、ホコリや湿気の多い場所、スプレーや化学薬品を使う場所など)により交換時期が早くなる場合があります。

### 「プラズマクラスター技術」で実証している主な効果

<浮遊カビ菌> ●試験機関:(財)石川県予防医学協会 ●試験方法:約31m<sup>3</sup>(約8畳相当)の試験空間にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌をエアースンプラーにて測定。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:約83分で除去率99%。<付着カビ菌> ●試験依頼先:(一財)日本食品分析センター ●試験成績書:第12076306004-01号(平成24年9月6日発行) ●試験方法:当社にて約20m<sup>3</sup>(約5畳相当)の試験空間にカビ菌を付着させた塩ビ板を置き、プラズマクラスターイオンを放出し、カビ菌を3日間増殖させたものを試験依頼。JISZ2911を参考にしてカビ菌の増殖を比較。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:3日後に付着カビ菌の増殖を抑制。<浮遊菌> ●試験機関:(財)石川県予防医学協会 ●試験方法:約31m<sup>3</sup>(約8畳相当)の試験空間に、ある1種の菌を浮遊させ、プラズマクラスターイオンを放出し、その後、試験空間内の菌を回収し、空気中の菌除去率を測定。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:約14分で99%抑制。<浮遊アレル物質> ●試験機関:広島大学大学院 先端物質科学研究所 ●試験方法:掃除しない実際の居住空間(約8畳)での浮遊ダニのアレル物質の作用をELISA法で測定。その増加率を算出。(プラズマクラスターイオン濃度:3,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:4週間後にダニのアレル物質の増加を抑制することを確認。<付着臭> ●試験機関:当社調べ ●試験方法:約41m<sup>3</sup>(約10畳相当)の試験空間にて、タバコのニオイ成分を染み込ませた布片にプラズマクラスターイオンを照射し、脱臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:約55分で臭いにならないレベルまで脱臭。●試験機関:(株)食環境衛生研究所 ●試験方法:約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の試験空間に、ある1種の部屋干し衣類の生乾き臭のニオイ原因菌を浮遊させ、プラズマクラスターイオンを放出し、その後、試験空間内の菌を回収し、空気中の菌除去率を算出。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:約180分で99%抑制。<静電気> ●試験機関:当社調べ ●試験方法:約41m<sup>3</sup>(約10畳相当)の試験空間にて、JIS TR C 0027-1を参考に5kVに帯電させた金属製板にプラズマクラスターイオンを照射し、0.5kVまで除電するのにかかる時間を測定。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験結果:約2.5分で初期電位5kVが0.5kVまで減衰。<浮遊ウイルス> ●試験機関:バトナム ホーチミン市 バスツール研究所 ●試験方法:約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の試験空間にウイルスを浮遊させ、プラズマクラスターイオンを放出し、その後、試験空間内のウイルスを回収し、空気中のウイルス除去率を測定。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験対象:浮遊した1種類のウイルス。 ●試験結果:約66分で99%抑制。<付着ウイルス> ●試験機関:(株)食環境衛生研究所 ●試験方法:約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の試験空間に、ウイルスを付着させたガーゼ布を吊るし、プラズマクラスターイオンを放出。一定時間後、ガーゼ布を回収し、ウイルス除去率を測定。(プラズマクラスターイオン濃度:25,000個/cm<sup>3</sup>) ●試験対象:付着した1種類のウイルス。 ●試験結果:約10時間で99%以上抑制。●ニオイの種類・強さ・対象物の素材などによって、ニオイ除去効果は異なります。

### 商品ご理解のために

- 当カタログに掲載の商品は日本国内仕様です。海外では使用できません。
- メンテナンスについて ●正常な動作や機能の維持と故障の未然防止のためにも定期的なメンテナンスが必要です。また、使用環境や使用場所により、こまめなメンテナンスが必要になる場合があります。保守メンテナンスサービスの詳しい運用内容につきましては、お買いあげの販売店にご相談の上、お決めください。
- 電気代について ●新電力料金目安単価27円/kWh(税込)で算出しています。●使用する時期、部屋などの諸条件による変動があります。
- 商品のご使用について ●医療用具ではありません。衛生安全管理上の事故について保証するものではありません。●微量のオゾンが発生しますが、森林などの自然界に存在するのと同程度の量で、健康に支障はありません。●石油・ガス器具など燃焼に伴う一酸化炭素などは除去できませんので石油暖房機などのご使用時は適度な換気が必要です。●イオン発生機の補修用性能部品の保有期間は製品の製造打ち切り後約6年です。
- カタログについてのご注意 ●製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、当カタログの商品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

プラズマクラスター-ロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。



- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をしてください。一酸化炭素中毒をおこすことがあります。

■このカタログについてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記におたずねください。

●お客様ご相談窓口  0120-099-233

※IP電話など、フリーダイヤルをご利用いただけない場合は、06-6792-1582

《受付時間》(年末年始を除く)

○月曜日～金曜日:午前9時～午後5時  
土曜日・日曜日・祝日などの弊社休日を除く

●お客様相談センター

西日本相談室 〒581-8585 八尾市北亀井町3丁目1番72号  
東日本相談室 〒261-8520 千葉市美浜区中瀬1丁目9番2号

## シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

■お求めは信用と技術を誇る当店で ■アフターサービスのお申し込みはお買い上げの店へ

このカタログの内容は2014年11月現在のものです。

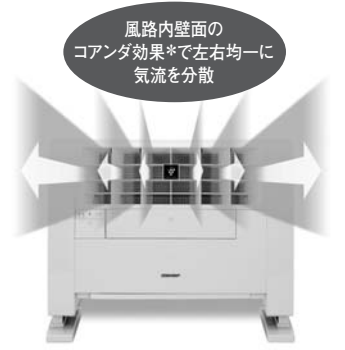
電484 R.50 IG501YK

- このカタログは資源環境保護のため、再生紙を使用しています。
- このカタログは環境に配慮した植物油インキを使用しています。



## 大量放出を可能にするワイドルーバー機構

ワイドルーバーの働きにより、会議室や食品加工工場などの広いスペースに高濃度プラズマクラスターイオンを効率的に放出します。



\*コアンダ効果とは?

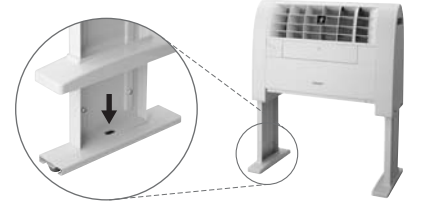
「噴流(空気流、水など)を面に沿って吹き付けると、噴流の出口や下流の面が曲面であっても噴流はかなりの範囲にわたって面に沿って流れる。」という噴流の性質効果。

- 電源の入れ忘れを防ぐブレーカー連動電源スイッチを採用。通電を再開すれば、直前の運転モードで再始動します。

- 安全面を配慮し、転倒防止キットを同梱しています。

- 脚を伸ばして使う場合、しっかりと固定するためにアンカーボルトでの固定に対応しています。

- 耐候性樹脂を採用しており、劣化を抑えて長期の使用を可能としています。



### 交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット

プラズマクラスターイオン発生ユニットは定期的な交換が必要です。

適合機種	IG-501YA	IG-251YA
品名	交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット	
形名	IZ-C501Y	IZ-C251Y
希望小売価格	26,000円+税	14,000円+税
内容	プラズマクラスターイオン発生ユニット(4個入り)	プラズマクラスターイオン発生ユニット(2個入り)

お使いになる状況によっては交換時期が早まる場合があります。